



長崎県立諫早農業高等学校 食品科学部

長崎県諫早市立石町1003番地



長崎県央地区はお茶の栽培が大変盛んで、古くは江戸時代から栽培されており、「そのぎ茶」と呼ばれ、全国お茶品評会で4年連続「農林水産大臣賞」に選ばれている。このようなそのぎ茶を新幹線開業と合わせ、地域活性をめざし新商品開発を行った。本活動は規格外の茶・馬鈴薯・人参をJA、県漁連、地元企業、JR九州、長崎県との協働で農産物の栽培から加工、流通までの流れを作り、新商品の開発・販売・普及活動を行い、地域活性に貢献に成功した。また、茶廃棄物をフローラル水として蘇らせ、芳香剤やスプレーとして実用化予定で、廃棄物の有効利用、規格外品の有効利用を達成した。